

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に  
 「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

フェイスブックページ



<https://www.facebook.com/kikugawasyakyou/>

## 広がっています、地域の輪



### 地域での移動販売の様子

平成29年6月発行の社協だよりにて紹介した“生活支援コーディネーター”について活動を報告します。生活支援コーディネーターとは、誰もが住み慣れた地域で生活をしていくために、地域の力と困りごとを繋ぐ役割をしています。菊川市では、中学校区ごとに配置した3名の生活支援コーディネーターが住み慣れた地域でいきいきと生活を継続出来るように、様々な生活支援の体制づくりなどを目的に活動をはじめています。少しずつですが各地区で支援の輪、地域の輪が広がりつつあります。

これまでの活動、今後の活動などを2面・3面で紹介します。

# まちの居場所

生活支援コーディネーターが地域に出向き、皆さんと話をする中で『気軽に出席できる場所や機会がなく、人と話すことが減って寂しい』といった声をよく伺います。今、気軽に出席される“居場所”が必要とされているのだと感じることが多くあります。そこで地域に居場所の輪が広がるきっかけのひとつとして、1月から“まちの居場所”を開設しました。

“まちの居場所”とは、どなたでも気軽に自由に過ごせる場です。祝日を除く毎週月曜日10:00～15:00まで菊川市総合保健福祉センタープラザ けやき1階の機能訓練室を“まちの居場所”として開放しています。特別な行事や物はありませんが、自由に過ごせる場所とお茶を用意しています。けやきに立ち寄った際やお散歩のついでなど、おしゃべりしに立ち寄ってみてください。休憩だけでも、のぞくだけでも構いません。小さな子どもさんからシニア世代まで、どなたでもお待ちしております。

これから地域で居場所づくりをしたい、なにかボランティア活動や生きがいづくりをしたいという方も是非足を運んでください。



居場所とは…？

なにか特別な行事があるわけではなく、場所を開放して住民が集まってお話をしながら一緒に時間を楽しむ、そういった空間です。ある地域では、気軽に集まれる場を開こうと住民が中心になって居場所づくりが進んでいます。居場所の輪も少しずつ広がっています。

**居場所が欲しい、居場所をつくってみたい！そんな思いがある方はお気軽に生活支援コーディネーターへご相談ください。**





# ヘルプマン集まれ！

地域の方からお話を聞いていると、生活している中でちょっとした困りごとがあるとよく耳にします。ちょっとした困りごととはどういった事をイメージしますか？

例えば地域の高齢の方からは、ゴミ捨てが大変、買い物に行きたいがお店に行くまでが一苦労、出掛けたいが交通手段がない…など生活支援や移動支援についての声があげられています。

今、誰もが住み慣れた地域で生活をしていくために“ちょっとした困りごと”を支援する地域の力が必要とされています。そこで、必要とされている地域の力について知り、考えるきっかけになればと、「ヘルプマン集まれ！」と題して簡単な講座を開催します。少しずつ地域に輪が広がればと思います。



ヘルプマン集まれ！について8面に詳しく掲載しています。

## .....活動報告.....

住み慣れた地域で生活している中で、買い物に困っている方や、地域の課題として買い物が挙げられているところに対し、移動販売の情報を提供したり、買い物バスを実施しました。買い物バスは、移動の問題で買い物に行けないという課題に対して、社会福祉法人の車両をお借りし、地域の方が支援者となり行いました。



個別のニーズ、各地区のニーズに合わせて支援に繋がる情報提供を行い、新しい社会資源の開発などもしています。

買い物、外出のついでに井戸端会議のように話しながら相談できるところがあればというニーズに合わせて、市内店舗での相談窓口を開催しました。

今後は店舗だけの開催ではなく、自分の地域に誰でも集まれる場所と相談できる機会が一緒になったような移動相談会を開催していけたらと考えています。皆さんの地域に伺った際には、是非お気軽に立ち寄っていただけたらと思います。

これからも生活支援コーディネーターが、  
もっともっと皆さんの身近なものになり、地域の輪が広がるように活動していきます！

問合せ先 菊川市社会福祉協議会 地域福祉係 ☎35-3724

## いつも笑顔で 楽しんで

### Q. 現在の活動について教えてください。

平成23年11月に初めて地域で高齢者サロンを開催しました。色々と心配して始めた事業でしたが、地域の皆さま、小学校のPTA、自治会、民生委員、スタッフ皆さんの協力で、今までやって来られました。ひとりでは出来ない事でも一緒に協力してくれる仲間がいるのでやることです。やっていて大変なことも多いですが、何より自分たちが楽しかったり、やりがいがあることが大切だと思います。

赤十字奉仕団員の活動もしています。昔は地区から1～2人出ていました。その頃からで、かなり長くやっています。途中、祖父母の介護がありましたが続けています。毎年の研修会で介護法、三角巾を使っの応急手当の仕方など勉強になります。地域のコミュニティの防災訓練、地区の防災訓練にも炊き出しや処置法のお手伝いで参加しています。

その他にも傾聴ボランティア、人権擁護委員、朗読の会など忙しくやっています。



塚本歌子さん(自治会名:西富田)

### Q. 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

活動していることが楽しいし、サロンではお年寄りが喜んでくれるのが嬉しいです。色々やらせてもらっていますが、皆さんのお役に立てるのが嬉しいです、色々と覚える事も多く、自分自身の成長にも繋がっています。自分にとって大切な活動になっています。

人権擁護委員の仕事は、大変な仕事でプレッシャーですが、他の委員の皆さんと一緒に活動することは楽しく、とてもやりがいのある仕事です。

### Q. 趣味や楽しみなことは何ですか。

- ・大正琴を長くやっています。青葉台コミュニティと南山の二ヶ所で大正琴が好きな方々と一緒に活動しています。
- ・冬場は地域の方たちと一緒に編み物をやっています。色々なものを作っています。
- ・読書にもハマっています。読み始めたら面白くて、ひと月に6～8冊位読みます。ここ最近は平成27年から読んだ本をノートに書いて記録して楽しんでます。特に『葉室麟さん』にハマっています。時代小説が好きで『あさのあつこさん』も良く読んでいます。



地域サロンの様子

### Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

自分のやることは、何でもやっていきたいと思っています。

地区の高齢者サロンのお年寄りなどが、いつでも集まれる場所があると良いなあと思います。いつでも集まれて、自分たちでやりたいことを考える、そういう方向になっていくと嬉しいです。



編み物のみなさん

※皆さんのお近くで笑顔輝いている方がいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。



# 菊川市民生委員児童委員協議会



本会の紹介に入る前にちょっと・・・

昨年TVで放映された「陸王」を御覧になり、涙した人もいらっしゃるでしょう。

宮沢：「御園<sup>みその</sup>さんの提案(フェリックスがこはぜ屋を買収する)が合理的であることは認めます。ですが、私は、**百年**ののれんを背負ってここにいます。曾祖父の代から連綿と受け継いできた会社をそう簡単に売るわけにはいかないんです」

御園：「ひとつ確認したいんですが、宮沢さんは新規事業（※陸王の製造）を継続したいんですよね」

宮沢：「その通りです。私は何としても『陸王』を成功させたいと思っています。御社の傘下に入れば、簡単かもしれない。しかし、その簡単さ故に私は迷いがあるんです。たかが足袋ですが、それを**百年**作り続けてきた。こはぜ屋ののれんはそんな軽いもんじゃない」

※陸王とは、シルクレイ（繭）を用いて製造した超軽量なランニングシューズのこと  
集英社 池井戸 潤 作 「陸王」から引用

名優の役所広司が演じる宮沢社長が、松岡修造（元プロテニス選手）扮する米国のアウトドアメーカーの御園社長に対して、買取案ではなく百年続いて来た「こはぜ屋」との企業提携を申し出た場面です。この百年に拘って、ここに引用しました。

実は、民生委員の歴史は百年前に遡<sup>さかのぼ</sup>った大正6年、当時の岡山県知事だった笠井信一氏（富士市出身）の提案によって、活動の第一歩が記されました。

現在、全国に23万人、静岡県で約6,700人、菊川市では82人の民生委員・児童委員が百年継続されてきたことを礎に、伊藤順治会長のもと各地域で活動しています。



折しも、昨年(昨年11月1日に開催した記念大会での信条唱和)の11月1日、『民生委員制度創設100周年記念菊川市大会』を開催し、概要を広報誌「お元気ですか」で、皆様にお知らせいたしました。

さて、民生委員児童委員信条（地域ごとに毎月の定例会で唱和）の第1項は、「わたしたちは隣人愛をもって社会福祉の増進に務めます」となっています。

この条文の『隣人愛』こそが、百年継続されてきた精神の根幹になっています。

奇しくも、上記「こはぜ屋」のシンボルマークは『勝ち虫：トンボ』でした。複眼の目で360度に近い視野を持ち、前に進み、決して後退しないからです。

これからも私たちは、トンボの視野には及びませんが、地域をよく観てよく聴いて、住民の福祉向上のために何ができるかを熟慮しながら、諸関係機関との連携・協働を進めてまいります。



**どうぞ、最も身近な民生委員・児童委員にお声をお掛け下さい。**

### 菊川市社会福祉協議会「賛助・団体会員」へのご加入ありがとうございました

賛助（法人） くらた看板

（敬称略）



### 花の苗をいただきありがとうございました

横浜植木㈱菊川研究農場様からビオラの苗300本をいただき、ふれあい企画の開催に合わせ、東名菊川インター花壇に植栽しました。色とりどりの花たちが、東名菊川インターから菊川市に入ってみえる方々、また花壇周辺を車で徒歩で通る方々の目と心を癒してくれています。

※ふれあい企画とは・・・精神障がい理解普及啓発交流事業として、精神障がい者と学生ボランティアが共に社会貢献活動を通して交流することで、お互いの理解を深めるもの

※ふれあい企画では、ネクスコ中日本様からも花の苗をいただいています。



花苗をくださった横浜植木㈱様



東名菊川インター前 花壇

### 遠州小笠新四国八拾八ヶ所霊場お寺巡りを開催しました

町部地区コミュニティ協議会では、地区住民の交流と心身の健康づくりを目的に遠州小笠新四国八拾八ヶ所霊場お寺巡りを開催し、秋晴れの日一日をかけて、今回は23寺院をめぐるしました。ハードなスケジュールの中にも参加者間の交流があり、寺院・読経に心癒される時間を過ごしました。



参加したみなさん





# ボランティアの広場

## ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

### 「菊川市精神保健福祉ボランティア あしたばの会」

「あしたばの会」は精神障がいのある人との交流や精神障がいの普及啓発を行うボランティアとして平成12年より活動しています。

月1回の外出には紅葉狩り、博物館、工場見学等々、色々な所へ行っています。また月1回、100円食堂をやっています。参加者も増え、一緒に作り一緒に食べ、おかわりもあり楽しい時間を過ごしています。

また、あしたばの会独自で年2回お楽しみ会があり、ビンゴやゲームをやり景品もあるので大人気で皆はりきっています。

老いも若きも皆仲間です。ボランティア希望の方は自分の都合のつく時に参加して下さって、楽しい時間を過ごすことができれば幸いです。

問合せ先 地域活動支援センター Mネット内 あしたばの会 ☎73-1020



## 手話を学んでみませんか「手話奉仕員養成講座」

開催期間 平成30年4月11日(水)～平成31年2月6日(水)

(講座全40回、実践1回、講義全3回)

講座：毎週水曜日(昼間・夜間を選択)

講義：期間中、講座の他に講義が3回あります。

開催会場 プラザけやき ボランティア室など

\*詳細は下記へお問い合わせください。

申込期間 平成30年3月30日(金)まで

申込方法 下記へ電話で申し込み

福祉課障がい者福祉係(プラザけやき内) ☎37-1252



## ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償します。

加入対象者 ボランティア個人又はボランティアグループ、団体(NPO法人他)

対象となる活動 自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動

補償の対象 ボランティア活動中に負った不慮の事故によるケガ

ボランティア活動中の偶然な事故による対人・対物の賠償責任

保険料 基本タイプ：A350円、B510円

天災タイプ(基本タイプ+地震・噴火・津波)：A500円、B710円

補償期間 平成30年4月1日以降、加入日翌日から平成31年3月31日まで

※平成30年度の加入受付を開始しています。お早目にご加入ください。

※ボランティア行事用保険もありますのでご加入ください。

申込・問合せ先 社会福祉協議会 ☎35-3724

# 参加者募集 各種事業

## 福祉バザール&釈迦祭

★★報恩寺釈迦祭（菊川駅東隣）に出店します★★

草笛共同作業所・障害者：支援施設光陽荘・Mネット東遠・ジョブステーションしずおか・菊川のまちを元気にするまめまめマーケット・コレム

**売ってます!!** パン・焼き菓子・コーヒー・木工製品・アクセサリ小物

日時：平成30年3月15日（木）  
午前9時～午後4時  
場所：報恩寺（JR菊川駅東隣）



報恩寺での福祉物品販売の様子

連絡先 千寿の園（奈良） ☎36-5690

## ヘルプマン集まれ!

ちょっとした困りごとを抱えている方に、あなたのちょっとした空いた時間でお手伝いしてみませんか？  
生活支援の担い手として活動してくれる方、活動に興味のある方、是非ご参加ください。

【1日目】平成30年2月28日（水） 10:00～11:30

生活支援について（今、求められている生活支援とは？）

【2日目】平成30年3月6日（火） 13:30～15:30

移動支援について

講師：全国移動サービスネットワーク 副理事長 河崎 民子氏

※できれば両日参加して頂きたいですが、どちらか1日のみでも受け付けています。

会場 プラザけやき 201会議室

申込み先 菊川市社会福祉協議会 地域福祉係 ☎35-3724

## 急募 おがさ子育て支援センター非常勤職員募集

●非常勤職員 1名

雇用時期 平成30年4月1日～（予定） ※応相談

勤務地 おがさ子育て支援センター「ひまわり」

資格 特になし

※以下のいずれかの資格を有する者優遇

①保育士資格②幼稚園教諭免許③小学校教諭免許

勤務日 火曜日～土曜日（日・月休み）

勤務時間 8:15～17:00

提出書類 履歴書（写真貼付）

資格証明書又は資格取得見込証明書（有資格者のみ）

※詳細については下記担当までお問合せください。

申込・問合せ先 菊川市社会福祉協議会総務経理係 落合 ☎35-3724

## 相談窓口

### 福祉総合相談

日時 月～金曜日 8:15～17:00

### 生活困窮者自立相談

日時 月～金曜日 8:15～17:00

### 心配ごと相談

日時 3月1日（木） 9:00～12:00

3月15日（木） 13:00～16:00

会場 プラザけやき

日時 3月5日（月） 13:00～16:00

3月20日（火） 9:00～12:00

会場 中央公民館

### 結婚相談

日時 3月2日（金） 18:00～21:00

（受付20:00まで）

3月18日（日） 9:00～12:00

（受付11:00まで）

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

※奇数月の第1金曜日は女性専用日になります。

### ひきこもり、不登校無料相談会

日時 3月5日（月）・19日（月） 13:00～16:00

会場 プラザけやき

予約電話 090-1476-3233